

■アーティストトーク

親友の宇田先生がもっとりとかって、あの周りがけじゃないですか結局。ネットとかテレビでどうだろってあるみたい。結局それは無理なだけでやっているの。自分個人や国になると関係ない。それは考えないよにというが、そう言っても入ってくる。入ってきたら入って来ても、アホみたいなことしと事なっている感じまで来てます。やっぱりこれから関わってくるんだらうなというように想像はありますね。

星 なるほど。

小笠原 みんなアートが好きな人じゃない人とは思いました。

星 それはどういう意味ですか？

小笠原 京都でも、文化庁が来て文化政策ももっとやっていくみたいなの時に、文化がそれよりもスーパーを作られて居るって言う話も聞いまし。民権のやつもネットで市民とかも全然分らないものも全然ならあんなのかもしれない。わからないですけど、みんなアートにもあまり興味ない人になって。美意識という言葉を持って、どう思われて来たかとかこれからどうなっていくとか、文化言ってる人も全然あんまり見てない人の方が多い。よく分かるんですけど、それがどうとかないんですけど、面白いのは面白いですね。あんなトリエンナーレでそれなら自分のものなんてみんなもっと興味持ってくれないだろうな、みたいな感じは。それこそ自分がやっている活動はみんなのからって言う意味にはなりましたけど。111の国とはまた違う意味での。

星 個人人的なことですが、色々あった時にはポータンドにいて、10月くらいに日本に戻って来て。最初は何かメディアでもなかったんですけど、山中が関わっているのは正直なところですね。そこは少なくとも知れてるなと思ったんですよ。普通は知れなくて全然しれないけど、結局して戻って人がいて、コンビニも全部で。結局行って人がいて、結局の所は何かで知れ込んでる人がいて。文芸のキュレーターからメールをもらいましたが、僕が思ったのは全部が通ってるとは思っているのはちょっと思ったんですよ。僕も多少くても知れてるっていうのをゴリ押し

しで言いたしたけど、聞いて出て来た人が創作して人がいて、僕はそこで勉強しなきゃならんこの入りをしている。その途中がまだ正直なところ。

小笠原 僕がなんなんですか？

星 いや一般社会でいうと僕がかわるんじゃないと思う。彼とか向かってるし。でもみんな知れてたような印象はあります。

小笠原 かなり長くて場所と集まっている所って日本はいいから、結局無理な状況で、今ネットで思われるからつい思われるけど、じゃあもっとも思われるよって思う、それを言うなら、東京より京都なり、日本の奥の奥の中で文化財に重大な事件が起こったとして、主眼点とか外側とかも含めて、そこで彼らがアーティストがいろいろ知っているし、関わっていない人の方が圧倒的に多い中で、そのニュースの方向がどうしてあんなにしやすいけど、山中は1回見くらべてますけど、思われてたなって感じと。

星 今回のイベントの皆さんですが、2時間って書いて来たがかなり少ないんですけど、5分程度でそれと10分くらいで終わるよと思うんですけど、何か質問などあれば。

小笠原 正直なところですが、知れても知れてないの両方あるのと。アーティストは作品を作ることで、基本前には本来の仕事を抱えているので、それと社会がアートのこと、僕はみんなアートのことを知って思ってますけど、みんな全然にアート、アートと聞いて、それがなかなか面白いなって思っていていたんですけど、みんなみんな好きでいてくれたんやって知ったことなまし。でもそれに対して質問は思っていないというが、多分そこは彼らも知っていた作品とか、関わっている人たちがほとんどで知れた所で作っていたはずだから、社会との接点で知正感が強い、国が全部、思っていると思うんですけど、僕は社会生活のこととそれと関係は関係ではないので、そこで社会との関係は関係ないな事は、アーティストは常に意識した方がいいと。でもそれが仕事ではないので、もし知れるでそれが仕事に行く人を助うとか、僕らにできるような活用じゃないかな。

■アーティストトーク

京都の文化庁のサマに行ってきたけど、やっぱりちょっと思うよね。ノリとか、文芸で何か関係することにして、文芸で何かを覚悟するっていう方法で思ってしまうと、結局文化の意識に収められたりもするし、でもそれはあんなでクッキーっていうのを成立させるためにサマは絶対に必要だと思うけど、国々思っているか、でも文化は別にいい感じもあるから、アーティストが覚悟することなくともいいと思うし、覚悟する人は覚悟してやる覚悟した方がいいと思うし、関係が変化するのかもしれない。それが今回のいい感じの関係性になって思ってる。デジタルも出て、それで新しい感覚もで出て来たんで、でももっと思ってるように思えた方がいいと思うけど。やっぱり知る必要もさうなんやと思うねん。覚悟って、おもしろさや感動でわかるない僕がやってるんや思ってる思われたら、結局思ってたから、すばい面白いことと覚悟もやっている時に、何でこんなにアーティストトークでよく見るけど。

星 いやアーティストトークね、面白いんですけど、基本上よくわからないです。人数が多ければ多いほど上よくわからないんですよ。

小笠原 これが上よくいく仕事みたいなのを作れたみたいなことと僕も思いますがね。まあ面白そうに思えてくれてればいいと思います。作図でもいいし。

星 今日はありがとうございました。



アーティストトークの開催風景